

# 特集

## 町政に中学生の声を、中学生模擬議会、

8月10日、中学生による模擬議会が町議場で行われました。

これは、広聴事業の二環として、次世代を担う中学生から町政に対する意見、提言等を聴き、その声を町政に反映させるとともに、町政への興味と理解を深めるために行われたものです。町内の3中学校の3年生から、3名の議長と26名の議員が推薦されました。当日の模擬議会では、環境問題や選挙権の改正への対応など町政に関する鋭い質問が飛び、町執行部も真剣な表情で答弁していました。その答弁の一部を要約してご紹介します。

野澤 朋加 議員 (明治中)



明治中学校の近くの中落合橋は、私の母校明治小学校の通学路です。しかし、

朝は車の交通量が多いため、児童の安全性が確保できていません。中落合橋に歩行者専用道路を建設するお考えはないですか。

**町長** 一級河川田川にかかる中落合橋は、道路としての有効な幅が5メートルの橋であり、ここに歩行者専用道路を設けることは、狭い車道がさらに狭くなり、ひいては歩行者の安全確保にも影響を及ぼす恐れがあるため、建設できるような環境にはありません。

星 興楠 議員 (上三川中)



デマンド交通「かみたん号」の1日の利用状況をお伺いします。また、上三川

町にあつた巡回バスは収益性が低かったと聞きましたが、デマンド交通にはどのようなメリットがあるのでしょうか。

**町長** 「かみたん号」の1日の利用状況は、平成26年度は平均53.8人です。また、デマンド交通のメリットは、停留所まで歩く必要がない、路線バスタイプに対し、運行経費が安いということが挙げられます。

國谷 七瀬 議員 (明治中)



登下校中、ごみが落ちていたのを目にしますが、町はごみのポイ捨てをなくす

ためにどのような対策をとっているのでしょうか。

**町長** 本町では、空き缶等散乱防止条例を制定して、清潔で美しいまちづくりを目指しています。空き缶等のポイ捨てを防止するための対策として、道路や河川の清掃活動を地域と町が一体となつて行うことにより、ポイ捨て等の未然防止に取り組んでおります。

### 議長を終えて

渡邊 瑠夏 議長 (明治中)



議長という役割はとても緊張しました。しかし、みんな失敗なくはきはき発表してくれたので、私も戸惑うことなく最後までやりきりました。いつもテレビで見えるような風景で雰囲気圧倒されました。質問ひとつひとつに、町長さんが丁寧に答えてくださって、充実した模擬議会になったと思います。

今でも、住みやすい上三川町ですが、今回質問で出たことを順番に解決していけば、より住みやすい上三川町になると思います。

私は未来の上三川町がとても楽しみです。

# 特集

とのいびだった。

富士山公園のグラウンドの整備を行っているのかを教えてください。また、学童野球の地区大会などでは、なぜ富士山公園のグラウンドを使用しないのでしょうか。



くしだ 榎田 翔 議員  
(上三川中)

上三川町のホームページは、求める情報を得るためには一回一回検索しなければいけませんし、肝心なところになかなかたどり着けません。小さい行事や細かい情報も載せられる町の情報提供アプリをつくる予定はありますか。



たかはし 高橋 夢果 議員  
(上三川中)

上三川町では夏にたくさんの方が訪れるイベントがありますが、冬にもイベントを開催するということ考えはありませんか。



せき 関 ゆうむ 議員  
(本郷中)

いきいきプラザの設置目的の一つとして、全ての町民の健康維持増進があります。そのため、長期の体には負担が大きいのと思われるマシンスタジオには年齢制限をかけています。しかし、そのほかにもいきいきプラザにはお風呂やプール、音楽室などがあり、中学生が参加できる教室やイベントも開催されており、それらにご参加いただければと思います。



たかしま 高島 花梨 議員  
(明治中)

私は、中学生模擬議会に参加して、新しい、初めての体験ができました。質問する立場ではなかったけれど、26人の質問すべて、確かに考えてみればわからないなと思うことばかりで、それに対しての町長さんの答弁もためになることばかりでした。また、町長さんが最後に話してくださった町の財政について、今までは全然興味もなくて、全くわからなかったことも少しわかるようになりました。私は、議長をやらせていただきましたが、議会を進めるのは議長なので、責任の重み味わえたと思います。議長の仕事にとっても魅力を感じることができました。ありがとうございました。



議長を終えて  
きしもと 岸本 和奏 議長(本郷中)



# 特集

考えております。

**町長** 本町としましては、国の子ども・子育て支援新制度に伴い、今後5年間の保育需要を見込んだ「上三川子ども・子育て支援事業計画」を今年3月に策定し、町が取り組むべき子育て支援の方向性を定めました。今後は、この計画に基づき待機児童の解消に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

上三川町でも待機児童が1人いる状況であります。共働きなどで保育所を必要とする親が安心して働けるようにするためには、待機児童をなくすことが必要と考えますが、待機児童の現状及び今後の見通しと対策についてお伺いいたします。



うえの しのぶ  
**上野 詩織 議員**  
(明治中)

県内の保育所等利用待機児童数は前年に比べ増加

上三川町では近年、交通事故が毎年100件以上発生していますが、対策はありますか、お伺いします。



おぬき たくみ  
**小貫 拓海 議員**  
(明治中)

**町長** 本町の交通事故につきましては、交通安全意識の向上により年々件数は減少していますが、交通事故発生割合は県内の他の市町と比べると高い状況にあります。町では、交通事故防止を図るため、速度を抑える「スピードダウン運動」や、「3S運動」を普及させるため、機会を捉えて積極的に広報活動を行っております。



学生の通学時間に合わせて巡回バスを運営しているだけで利用者も増え、利益も得られると思いますか、お伺いします。



なかざわ かれん  
**中沢 花蓮 議員**  
(明治中)

**町長** 本町では、地域公共交通として平成20年3月から平成25年2月までの間、巡回バスの運行を実施してまいりました。巡回バスを通勤・通学時間に合わせて運行することについては、複数のバスを限られた通勤・通学時間帯に運行させる必要があり、運行経費が多額となることから断念した経緯があります。また、そのことによる町内を運行する民間バスの採算の悪化、路線の廃止も考えられますので、通学時間に合わせた運行は困難かと考えております。

上三川町では中学生の学力を上げるために土曜授業の実施をする考えはありますか、お伺いします。



ひらいわ たかし  
**平出 喬士 議員**  
(本郷中)

**教育長** 本町では土曜授業は実施しておりませんが、地区社会福祉協議会の行事や部活動、育成会活動など、土曜日を充実するための活動や行事が行われております。今後土曜日に限らず、通常の学校の授業の中でも、学力の向上や豊かな人間性が育まれるよう、保護者の皆さんや地域の皆さんと連携した小中学生の教育活動の充実に努めていきたいと考えています。皆さんには、学校の授業とあわせてさまざまな活動に参加し、学びを深めていただくことを期待したいと思います。

## 議長を終えて

いとう つばき  
**伊藤 翼 議長(上三川中)**



今回の議会では後半の議事進行を務めさせて頂きました。前半は、仕事がなかった中で集中して、一般質問の質疑応答を聞かせて頂きましたが、町政について様々なことを知ることができ、今まで以上に政治について興味がありました。これから、上三川町の政治について理解を深めるのはもちろん、県や国の政治にも目を向けていきたいと思っております。

議事進行を務めた際には、読み間違いをしまして、改めて、公の場で発言することの重要性に気づかされました。ありがとうございました。



小林 直史 議員  
(上三川中)



僕たちの通学路には細い道があり、通学時に大きな車が通り、ぶつかりそうになつて、怖い思いをしたことがあります。今後、歩道を広くしたり、新しい道路の開通の予定はありますか。

**教育長**

通学路によって

は、歩行者と自転車のすれ違いも困難な道路もあり、歩道の拡幅や新設道路の建設は歩行者等の安全確保のために、重要なことと考えております。しかし、市街地内で拡幅や新設を行う場合は、用地の取得や家屋の移転など、大きな費用と所有者等の協力が必要です。町の財政は、非常に厳しい状況ですので、長期的な整備計画により検討していきたいと考えております。

久井 和基 議員  
(明治中)



介護施設での入居者に対する暴力などが問題になつていますが、上三川町ではそのようなことが起こつたことがありますか。また、そのような事態が起きてしまった場合、どのような対策をとるのでしょうか。

**町長**

介護施設での職員

による虐待につきましては、今までそのような事例はございません。また、虐待防止のため、職員研修、苦情対応の体制整備が、義務づけられております。本町では、虐待防止のため施設に対して助言や指導を行い、通報があった場合は、事実確認の上、緊急性の判断をし、施設の立入検査を行い、必要に応じて改善命令や事業停止命令などの対応を行い、対策をとってまいります。

熊谷 道晴 議員  
(明治中)



上三川いきいきプラザの利用状況、及び、利用者数を増やすための企画について伺います。

**町長**

いきいきプラザ

の利用者数は年々増加しており、平成26年度の1日当たりの平均利用者数は1,437人となっております。利用者の増加により目的の施設を利用できない場合もあります。利用が少ない時間帯を狙い、イベント等を開催・活用することにより利用者数を増やせると考えております。しかし、利用者数が増え過ぎることも問題となりつつありますので、今後さらに検討してまいりたいと考えております。

市川 さくら 議員  
(明治中)



上三川町は近年の郡市町対抗駅伝にて、よい順位ではありません。また、私は、今後も上三川町が単独チームで出場できるといいと思っています。これらについて考えがあれば聞かせてください。

**教育長**

上三川町は総合

成績では確かに下位グループですが、町単独で出場している3町の中では、那須町に次いで2位という成績であり、選手の皆さんは、限られた条件の中で大変よく頑張っていると思っております。また、県下最大の駅伝大会に町単独チームとして参加できることは大変すばらしく、誇らしいことだと思っておりますので、今後も町単独チームとして参加していただく考えでございます。

後藤 弘樹 議員  
(明治中)



今年、国会では選挙権改正案が承認され、満

**教育長**

小・中学校にお

ける主権者教育は、社会の中で自立し、周りの人々と連携・協力しながら、生涯にわたって生き抜く力や地域の課題を主体的に解決できる力を身につけることができるよう、社会科の中で進められています。町の教育委員会としては、皆さんが地域や社会の動きに関心を持っていただけるような機会を今後さらに充実させていきたいと考えております。

たかだ  
あづき  
高田 亜月 議員  
(上三川中)



現在、上三川町にはいきいきプラザという町民が

集まることができ公共施設があります、中高生が楽しめるようなショッピングモールのような商業施設を建設する予定はありませんか。

**町長** 本町にある広い土地の多くは「市街化調整区域」という、新たに建築物を建てるのが制限された地域がほとんどであり、商業施設に適した土地を見つけることは非常に困難です。また、仮に適した土地があっても、土地の購入や施設の建設には莫大な費用がかかることから、大きな商業施設を呼ぶことは、非常に困難であります。

うえの  
みづ  
上野 実雨 議員  
(上三川中)



上三川町では農業が盛んに行われておりますが、多

くの人が今以上に上三川町でつくった野菜を食べられるよう、今の場所以外でも野菜直売を行う予定はありますか。

**町長** 本町には、複数の農家の方が集まって運営している直売所のほか、農家の方が自分の畑でとれた野菜などを販売する直売所も多数あります。また、町内のスーパーマーケットの地産コーナーなどで販売している方もいらっしゃいます。このように、上三川町の農産物はさまざまなところで購入することができます。今後、上三川町の農産物を今以上に消費者に提供できますよう、これからも調査研究してまいります。

やまぐち  
ももか  
山口 桃花 議員  
(上三川中)



最近、上三川町内の公園内でいたずらが多発

しています。今後に向けて何か対策は立てていきますか。

**町長** 本町の都市公園の点検につきましては、公園管理者が管理の際に行うほか、町職員が定期的に巡回監視を行っており、また、一部の公園においては、夜間パトロール等の業務も委託しております。今後につきましては、公園愛護会などによる地域力を生かした防犯に強いまちづくりを進めるとともに、公園利用者へのマナー向上の啓発活動などに取り組んでいきたいと考えております。

たきた  
さや  
滝田 彩耶 議員  
(明治中)



町内には吹奏楽や合唱などの音楽活動を行っている

団体が多いですが、合唱を行っている団体の活躍の場を広げるとともに、町民の文化への関心をより高めるため、町主催の音楽フェスティバルを開催する考えはありませんか。

**教育長** 音楽活動を行っている団体の発表の場として、10月に中央公民館及び体育センターで開催している上三川町文化祭の中での音楽祭があります。本町としては、文化祭における音楽祭が、ご質問にございました音楽フェスティバルと同様の位置づけをしております。さらに、音楽活動が一層充実するよう、今後支援をしていく考えでございます。

よしだ  
はるか  
吉田 春歌 議員  
(明治中)



現在、町には数力所、老人ホームがあります、

入居希望者が多く、施設を利用できない高齢者が多いようです。今後、町ではどのような対策を考えていますか。

**町長** 本町では、将来の高齢者の増加に備え、「高齢者の生きがいづくり」への支援や介護予防・健康づくりへの支援などに重点を置いた政策を進める一方で、介護が必要になった場合でも、施設に入所するばかりではなく、自宅で介護サービスを受けながら安心して生活するための生活支援体制の整備を進めることにより、高齢者の方が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進していきたいと考えております。

加地 泉美 議員  
(本郷中)



現在の学校の冷房設備は教室に扇風機しかありません。

今後、上三川町の教育の質を上げるためにも学校に冷房設備を設置する考えはありませんか、お伺いします。

**教育長**

普通教室へのエアコンの整備は、教育環境の向上のために必要と考えております。しかし、エアコンを整備するには多額の費用が必要となるため、現在、準備を進めている上三川小学校屋内運動場の建て替えが平成28年度末に終了することから、建て替え終了後に本町の長期計画にエアコン整備の位置づけをして、実施してまいりたいと考えております。

松本 悠希 議員  
(本郷中)



本郷地区には図書館がなく、学校で借りることで

できる本にも限界があります。そこで、小さな図書館でも本郷地区につくるといった考えはありませんか、お伺いします。

**教育長**

本町では、町立図書館と町内小中学校の図書室をネットワーク化し、全ての図書の検索や学校間の相互貸し出しができるよう、図書資源の有効活用に取り組んでおります。本郷地区での図書館建設予定は今のところございませんが、学校の図書室でも、町立図書館をはじめ、他校の図書室の本が借りられますので、図書館ネットワークサービスをご利用いただくようお願いいたします。

古賀 優花 議員  
(本郷中)



本郷中学校の周りは田畑が多く、夜は暗くて危

ないという声をよく耳にします。小・中学生や地域の方々が暗くなつてからも安心して道路を通行できるよう、街灯を今よりも多く設置するという考えはありませんか、お伺いします。

**町長**

防犯灯の設置に關しましては、設置する場所の土地所有者の承諾を得た上で、地元自治会からの申請に基づいて行っています。ほかの道路照明の有無、周囲の明るさの状況、電柱の有無などを十分調査した上で、設置しておりますので、地元の自治会長さんが必要と判断し、申請がありましたら協議をさせていただきますと考えております。

余川 愛奈 議員  
(本郷中)



上三川町でのふるさと納税について、平成26

年度にはどのくらいの実績がありましたか。また、使い道として、「子どもたちの健全育成のための教育施設整備事業」がありますが、具体的にどのような事業を展開しているのか、お伺いします。

**町長**

平成26年度のふるさと納税寄付金の実績には、5名の方から6件、合計176万円の寄附をいただきました。次に、「子ども健全育成事業の義務教育施設整備事業」を指定して寄附をいただいた場合には、小中学校の大規模な改修事業などに計画的に使うこととなります。具体的には、小中学校の校舎の耐震補強・大規模改修工事などに使われております。

前原 樹 議員  
(上三川中)



現在、上三川町で予算が一番使われている活動

は何ですか。また、税金を使つて地域の活性化のために公共施設や公園などをつくる予定はありますか、お伺いします。

**町長**

近年、本町の予算で最も支出が多いのは、生活に困っている人や体の不自由な人などに対して支出する扶助費であり、本町の予算全体の約20%を占めています。次に、現在建設予定の施設は、町民交流センター(仮称)のみです。現在のところ、具体的な施設の内容・建設予定時期は確定しておりません。今後につましても、財政状況を勘案しながら検討していきたいと考えております。